

団塊シニア世代!! セカンドデビューのすすめ

Vol.

8

2014.03

なが
さき

ダンカーズ

★★★★★★★★★ Baby-boom generation! Recommendation of the second debut.



特集

★ **ダンカーズフェスタ** ★

なが
さき

まちなかダンカーズ

・NBCキャスター 平松誠四郎さん

ダンカーズしよっと?

・「私が思うセカンドデビュー」

「ダンカーズ・フェスタ」会場でお聞きました。

ダンカーズチョイス

・ランタナ大賞2013

・2013「自分新化講座」第6回御手洗富士夫氏講演

・長崎伝習所まつり **成果報告会**

・ご存知ですか?「災害ボランティアセンター」

・知と食と物産の宝島史跡出島蔵出しフェスタ

・団塊シニア世代の健康づくりを応援!

第二の人生(セカンドデビュー)をより豊かなものに!
みんなで知恵を出し合う「ダンカーズ・フェスタ」初開催!

ながさきダンカーズ・フェスタ



飛び出せ!
団塊シニア世代!

平成25年11月30日(土)、情報誌『ながさきダンカーズ』創刊2周年を記念して初の「ながさきダンカーズ・フェスタ」が開催された。会場となったのは長崎港松が枝国際ターミナルビルホール。開催の目的は、第二の人生(セカンドデビュー)のきっかけづくりとなる力や知恵をみんなで出し合うことと、これから定年を迎える世代に、退職後の生活を楽しむ生き方や地域参加について知識を得てもらうこと。「ながさきダンカーズ」読者を含めた団塊シニア世代らが会場に集まり有意義なイベントとなった。



スペシャルトークセッション
平松誠四郎さん



主催者挨拶をする田上長崎市長

まずは、琴、二胡、チェロによるウエルカムミュージック生演奏でリラックスしてもらい、田上長崎市長の「この場を楽しみ、何かを発見して帰る。そういう時間にして頂きたい」という、主催者挨拶でスタート。

続いて「NBCおはようラジオ」のパーソナリティで、今春定年を迎える平松誠四郎さんが登場し、スペシャル・トークセッション「団塊シニア世代 プラスワンの生き方」が行われた。平松さんはご自身の体験やラジオ番組のリスナーから寄せられた事例などを紹介しながら、高齢社会での団塊シニア世代の役割や、第二の人生における「プラスワンの生き

多彩なプログラムで盛り上がる



長崎市役所二胡愛好会



ダンカーズKOTO男組&争遊会



演奏に聴き入る参加者

方を提案した。

イベントの休憩中には「ゆかいで元気なダンカーズたち」と題して、「もってこいな長崎レクリエーショングループお手玉の会」によるがんばらばらんば団体デモンストレーションや、折り紙作家・濱田勇さんの折り紙パフォーマンス、「ながさきダンカーズ倶楽部」による合唱「OH!ダンカーズ」などが披露され、会場は大きな拍手に包まれた。

次の「みんな、まちなかダンカーズ」コーナーでは、会場に集まったみなさんがセカンドデビューについての思いを書いたカードを掲げて、現在活動しながらカタチになっていることや、今後やりたい夢などを発表しながら、みんなで情報を共有し大いに語り合った。

続いては「青春時代に還って歌お

う！」の時間。会場中央に設けられた「団塊シニア世代に聞く、私の青春の歌」コーナーで来場者からアンケートを取り、歌謡曲、演歌、ポップス、フォーク、ニューミュージックなどの中から思い出深い歌を投票してもらい、「バラが咲いた」「あの素晴らしい愛をもう一度」など、人気上位だった曲を会場に集まったみなさんと一緒に楽しく歌った。

会場の休憩時間には「セカンドデビュー記念撮影会」。その際に来場者の皆さんと一緒に撮影された写真は本号の表紙を飾っている。「長崎がんばらんば国体2014」のマスコットががんばくんも撮影に加わり、周囲に愛嬌を振りまいていた。

フェスタの最後の締めくくりは豪華



それぞれの思いを記入する参加者

景品争奪の「お楽しみジャンケン大会」。平松さんと来場者の皆さんのジャンケンは、会場に響きわたった歓声とともに大いに盛り上がり、日本酒、和菓子、映画観賞券、パスタ、卵など、お目当ての景品をゲットした来場者の笑顔の輪が広がっていた。

**長崎の未来につながる
交流の広がり**

「動くことが大切と実感した。考えるだけではないけない。今日集まった人達が「ながさきダンス倶楽部」の第一期生との気持ちを持って動いてもらえれば、ネットワークの力になって動い



平松さんのトークに聞き入る参加者



「団塊シニア世代 プラスワンの生き方」スペシャル・トークセッションのひとつ

ていくのではないかと実感しました」。これは平松さんの、イベントを終えた直後の感想だ。

田上市長も「同じ団塊シニア世代が



私の青春の歌コーナーでの投票の様子

集まって交流するイベントは珍しい。いろいろな種類の活動があるので、興味あるもの、関心のある人達が集まるこの場所に可能性がある。団塊シニア世代は元気な人が多い。他にもいろいろな活動をしている人達がいる。そういう人達に、もっとこうした場所に集まって来てほしい」と期待を寄せた。

今回のフェスタには、団塊シニア世代だけではなく、幅広い年齢層の2000人近くの来場者があり、テレビやラジオのメディアでも取り上げられた。会場全体から発せられた熱気は、さらなる世代間の幅広い交流と実りあるプラスワンの成果へとつながっていく無限の可能性に満ちているようだった。



白熱するお楽しみジャンケン大会



NBCキャスター

平松誠四郎さん

ひらまつ・せいしろう
(60歳)

現在、NBCラジオ番組「おはようラジオ」キャスターを担当。好きな言葉は、「日々是好日」。晴れた日もあれば雨の日もある。いずれもかけがえのない一日である。ならば手を抜かずにやっていたら、必ずいい日がやってくる。閉じこもっている場合じゃないですよ。外へ出て仲間をつくりましょう。



一緒にペダルをこいで第二の人生へ走り出しましょう！

ながさきダンカーズフェスタで見事な進行役を務めた平松誠四郎さん。フェスタに参加するに至った「思い」を話してくれた。

〔株長崎放送に入ってから38年間。〕

キャスター・番組制作・パーソナ

リティと、放送の世界でできることを全て経験し、いろんな人との出会い、学びを得ました。私自身が選歴を迎えた今、これを何か次の人生に生かせないかと思っていた矢先にフェスタのお話があり、喜んでお受けしました。

実際に参加して感じたことは、力強さや人が動いていく手ごたえだった。

「会場に集まった人は意識が高く、地域づくりを牽引していく人達。しかし、まだ会場に来ていない仲間がたくさんいる。そんな仲間を動かしてこそ初めて本物の力になる。そういう力が育つ土壌がフェスタの中に隠されていました」。

学生時代はサイクリング部に所属し、自転車で全国を旅したという平松さん。「日本の風景や暮らしを自転車のスピードで見て回った経験が、今の自分に与えた影響は大きい」という。自分の足でこぎ進み、時には自転車を降り、そ

の土地ならではの豊かな時間を過ごす。「現場感を大事にするようになりました」。

平松さんのリスナーに訴える力はこのあたりからきているのかもしれない。

また、もう一つ大切にしているのが「中庸」、つまり普通の暮らしを懸命に続けている人たちの感覚。

「ユースになるのは、いわば『端』にいる人。すごい成功を収めた人や、何か特別な経験のある人。でも実は、まちづくりの核になるのは、このいずれでもない人たちが、どう感じ、動いてくれるかなんです」。

平松さんは毎朝3時に起きて、200本近くの情報リストに目を通し、必要なものをチョイスしてラジオで伝えている。中庸の層が今、何を必要としているかが、情報を選ぶ際の基準だという。

実は今回のフェスタをヒントに、自らが仕掛け人となる新番組を企画した。団塊シニア世代をターゲットに、市民参加型のイベントを毎週開催し、臨場感たっぷりにラジオで生中継するという、今までにない企画だ。

「リスナーが実際に動く力につながっ

たという「実感」が欲しい。特に中庸の層のかたこそ、ここで「いっちょやってみよう」と、ペダルをこぎ始めて欲しい。まちづくりに新たなムーブメントを起こしましょう！

自らの第二の人生と新番組への「思い」を重ね合わせながら、平松さん自身も再びペダルをこぎはじめようとしている。

データー

ラジオ生ワイド番組

「集まれ！ 飛び出せ！ 団塊フレンズ」

放送日時 毎週土曜日 12:00~13:50

場所 サテライトスタジオ NBC別館1F「アープホール」
(桜町電停そば)

第1回放送は4月5日(土)12:00~13:50

「まちなかダンカーズ」とはいきいきとしたセカンドデビューを実践している団塊シニア世代をご紹介します。コーナーです。



元気な団塊シニア世代の合言葉「ダンカーズしよっと？」

私が思うセカンドデビュー

「ダンカーズ・フェスタ」会場でお聞きしました。

何か小さなお手伝いが
できることあるのかな

中里 紀久子さん
(70歳)



たまたまテレビでダンカーズ倶楽部を知り、これやった!ぜひ仲間に入りたいと思いフェスタに参加しました。みなさん和気あいあいでした。最近同じ世代の、本当の大人の人と話す機会が少なくなりました。みんなと会って話を聞くのが好きです。60歳代になったら、部屋にバラを飾ってゆったりしようと思っていました。読書が好きで、ひまな時は孫の教科書や娘の古い絵本を取り出して読んでいます。今はボランティアで草むしりでもいいから、何かお役にたてることがあればやりたいです。

今までやったことがない、
新しいことへのチャレンジ

山口 貞行さん
(64歳)



ダンカーズは前からテレビで知りインターネットを調べて、長崎で面白いことをやっているな、入りたいと思っていました。定年後何かやりたかったが、退職直後のバイク事故で生活が180度変わってしまい、体力的なことが全く出来なくなったのです。フェスタは図書館のチラシで知りました。もともと好奇心が旺盛なのです。これからは英会話もやってみたい。ものごとを始めるのに遅いことはない、何でもしたいと思っています。車の運転はできるので、趣味のカメラを活かしてのんびりどこでも行ってみたいです。

美容の技術を活かして
施設を回りボランティア活動を

生島 加津子さん
(69歳)



一昨年長崎へ戻ってきました。長年働いていたせいか、ぼうっとしていると取り残された思いが募り、時間が無駄だと感じていました。友人に誘われ参加しました。ずっとさみしい思いをしてきたので、人の中に入るとホッとします。周りの人から最近元気が出てきたね、と言われてうれしいです。

若いときは友人と一緒に老人ホームを回ってお年寄りのカットをしていました。楽しかったです。今でないと動けないと感じています。できることがあれば、美容の技術を活かしてお役に立ちたいと思います。

長崎歴史文化博物館でツアーガイド、
人との出会いが生きがい

田中 勝さん
(77歳)



長崎歴史文化博物館が開設以来8年間ツアーガイドをしています。旅行者や団体が私をガイドに指名してくれるのがうれしいです。前に来館した時に覚えてくれたのでしょうか。こんな風に全国のいろんな人たちとつながっていきます。毎朝、今日はどんな人と出会うのか考えると楽しいです。毎回「一期一会」の気持ちで館内を案内しています。

フェスタをきっかけにダンカーズ倶楽部に入会しました。もっと早く来たかったし、これからは友人を誘いたいと思います。



～長崎市民が選ぶ市民活動表彰～

ランタナ大賞2013

審査会には是非ご参加ください

**あなたの1票が、
市民活動団体の支援につながります！
市民が元気なまちづくり、
小さな応援から始めてみませんか？**

公益的な活動に取り組む市民活動団体に対し、市民・企業・行政が連携して表彰する市民活動表彰「ランタナ大賞」を今年度創設しました。第一次選考を通過した5団体による公開プレゼンテーション審査会を開催し、来場者及び審査委員による投票で賞を決定します。

- 日 時: 3月16日(日)13:30～
- 場 所: 長崎市立図書館多目的ホール
- 参加料: 100円
※各団体の得票数に応じて寄付金として贈呈
- 参加団体(エントリー順)
 - ・ピースバトン・ナガサキ
 - ・「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会
 - ・長崎おもちゃ病院
 - ・ながさきダンカーズ倶楽部
 - ・もってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会

長崎市市民協働推進室

[お問い合わせ] TEL.095-829-1125



第3回

[長崎伝習所]特別講座 2013 杉田亮毅プロデュース編 自分新化講座

自分新化講座とは..

長崎の活性化に向け、市民が考え行動するきっかけづくりとして、長崎伝習所が平成23年度から各分野のトップで活躍している著名人を招いて開催しています。平成25年度は、前・日本経済新聞社会長 杉田亮毅氏のプロデュースで6回開催します。



第6回講座

キヤノン㈱代表取締役会長兼社長 CEO

御手洗富士夫氏

演題「グローバル時代を生きる」

- 日 時: 3月17日(月)
19:00～21:00(開場18:30)
- 会 場: 長崎ブリックホール
国際会議場
- 聴講料: 一般1,000円 学生500円
当日券は17時から会場受付で販売

長崎伝習所事務局

[お問い合わせ] TEL.095-829-1125

長崎伝習所まつり

成果
報告会

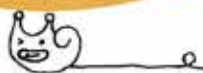
人材の育成・ネットワークづくりと地域の活性化を目的としてさまざまな取り組みを行っている長崎伝習所。平成25年度に活動を行ってきた塾が、それぞれの成果をパネルや写真などで発表します。塾生たちが1年を通して築き上げた研究活動の成果をぜひご覧ください。



- 日 時: 3月21日(金・祝)
- 場 所: 浜んまち・ベルナード観光通り

スタンプラリーも
同時開催!

各塾のブースを回って
景品をGET!



【平成25年度の長崎伝習所「塾」】

* ながさきで物語をつくろう塾 * 長崎町おもい塾
* キリスト教関連遺産調査塾 * 東京出島塾 * 在京長崎・感・考・塾
このほか、伝統工芸塾や卒業塾、ファシリテーター養成講座などの発表もあります。



[主催] 長崎伝習所まつり実行委員会

[お問い合わせ] TEL.095-829-1125

ご存知ですか?「災害ボランティアセンター」

いつ起こるか分からない災害。もし長崎に大きな災害が起こったら...

東日本大震災や九州北部豪雨災害の復興支援に多くのボランティアが活躍しました。長崎でも大きな災害が起こったら全国からたくさんの方が支援に来てくれます。災害ボランティアセンターは大きな災害が起こったとき、臨時で開催される、被災された方とボランティアを調整するセンターです。もしもの時はボランティアの力を借りて、また、皆さんの力を貸していただき1日も早い復興を目指します。

ぜひ、災害ボランティアセンターを知っておいてください。

※長崎市総合防災訓練時に災害ボランティアセンター設置訓練を実施しています。
興味がある方は見学に来てください。

社協ボランティア室では災害時に限らずボランティア活動に関する相談を受け付けています。みなさんの知恵や技術を活かして、長崎のまちを一緒に元気にしましょう!!



災害ボランティアセンター

長崎市社会福祉協議会ボランティア室(長崎市市民活動センター内)

[お問い合わせ] TEL.095-829-1125

知と食と物産の宝島 史跡出島蔵出しフェスタ

国指定史跡の出島は、江戸時代を通して世界の文物が行きかった「知」と「食」と「物産」の宝島でした。

- 長崎食の西洋祭～長崎西洋料理コンテスト・出島食のワークショップ・食の西洋祭り広場(12団体)、出島内外倶楽部レストラン限定メニュー特別価格提供。
- 出島蔵出し特別企画～蔵出しお宝展示会・蔵出し販売会・蔵出し芸術祭・蔵出し歴史ガイドネタ大賞。



食や物産はもちろん音楽やゲーム、さらには期間限定の展示資料など、2日間限定の蔵出し企画をお楽しみください。

入場について

前売りチケット:1,000円 当日チケット:1,200円
(入場料込み。1,000円でフェスタの品などを購入できます。)

長崎市出島復元整備室

[お問い合わせ] TEL.095-829-1194

■開催日:3月21日(祝)・22日(土)

■時間:10:00～17:00

■場所:史跡出島

■主催:出島蔵出しフェスタ実行委員会

■共催:長崎市文化観光部出島復元整備室

団塊シニア世代の健康づくりを応援!

～日頃の運動不足を健康遊具で解消しませんか～

現在、長崎市内の3カ所(外海・横尾・矢上地区)の公園に健康遊具が設置されています。日常生活に必要な肩や腕の筋肉の維持に効果的な遊具(写真)など、どれも体に無理をかけないような設計で、遊具の横には使用方法や効果などを記した説明看板を設置しています。ウォーキングなどの有酸素運動と組み合わせるとより効果的です。一度体験してみたいかがでしょうか。



長崎市健康づくり課

[お申し込み・お問い合わせ] TEL.095-829-1154

ながさきダンカーズ倶楽部

■「ながさきダンカーズ倶楽部」は団塊シニア世代の「仲間づくり」「出番づくり」そして「居場所づくり」を応援する《プラットフォーム》です。

■団塊シニア世代のセカンドデビューを応援する「ながさきダンカーズ倶楽部」へ参加しませんか!

* 3月例会のご案内

- ・日時: 3月28日(金)16:00～ ・参加費: 500円
- ・場所: 長崎市市民活動センター会議室
- * 4月例会: 4月25日(金)(場所未定)
- * 5月例会: 発足2周年記念会予定(期日、場所未定)
- * どなたでも参加できます。ホームページから「会則」がご覧になれます。

団塊シニア世代! セカンドデビューのすすめ



3月
開講

パソコンより便利で簡単!

「シニアのための iPad イキイキ体験会」が3月開講します。

- 実施日: 3月12日(水)、19日(水)、26日(水)
- 時間: 14:00~16:00
- 場所: 県民ボランティア活動支援センター
長崎市出島町2-11 出島交流会館5階(県美術館手前)
- 内容: 簡単な操作や楽しいアプリケーションを体験
- 参加費: 500円
- 定員制: 各回とも10名(抽選)

※iPadを購入する必要はありません。最新機種10台をご用意します。※問い合わせ:「ながさきダンカーズ倶楽部」

「ながさきダンカーズ倶楽部」、「iPad体験会」についてのお問い合わせ

・問い合わせ: **090-2557-4393** (ダンカーズ倶楽部: 井手)

・ホームページ <http://www.dankers.justhpbs.jp/>

ダンカーズ 検索

ながさきダンカーズ 編集長 おすすめ

ラジオ番組



「ダンカーズ・フェスタ」がご縁でこの春から全国でも珍しいラジオ番組が始まります。「団塊シニア世代の、団塊シニア世代による、団塊シニア世代のための」の番組です。NBCラジオパーソナリティ平松誠四郎さんを始めとしたラジオ局関係者のおもいが結集して企画されました。

番組名は「集まれ! 飛び出せ! 団塊フレンズ」。団塊シニア世代が外へ飛び出し、生き活きと活躍していく「きっかけ」をつかむプラットフォームとなるサテライトスタジオを開設、ここから聴視者参加型生ワイド番組としてイキイキ情報が発信されます。番組パーソナリティは楽しいことが大好きな吉田真知子さん、そしてお世話役はシニアフレンズの平松さんと編集長井手達夫です。

毎週「フレンズテーマ」を設け、リタイア後の「第二の人生は面白い」と趣味や地域活動などの「発表の

場」、新たな仲間をつくる「出会いの場」や「交流の場」となるようです。この番組の楽しさは市民のみならずサテライトスタジオに参加して、この模様を2時間弱のワイド番組で臨場感豊かに生放送することです。ラジオを聴きながら育った私たちの世代にとって、ラジオがこれからの生きかたを発信する身近な存在になりそうです。

「ながさきダンカーズ倶楽部」は団塊シニア世代のセカンドデビューを応援するプラットフォームです。番組「団塊フレンズ」も新たな出会いと情報をつかんでもらい、「時間はたっぷりあるけど、何をしたら良いのかきっかけがつかめない」方々のプラットフォームです。

「団塊シニア世代セカンドデビューを応援する」あらたな助っ人ラジオ番組と連携しながら、ながさきに元気を吹き込んでいきましょう。

ながさきダンカーズ通信

「ダンカーズ・フェスタ」では、たくさんの方々に盛り上げていただきました。このフェスタをきっかけに素晴らしい番組が誕生します。NBCラジオ「団塊フレンズ」。全国でも初めての画期的な公開生番組です。よろしく応援ください。(編集長)

「春は名のみ風の寒さや」…じっとすると縮こまってしまう。街に出よう! 畑に出よう! 種を蒔かねば芽は出ない。蒔きどきや蒔き方を間違えても芽は出ない(泣)(O)

表紙の深紅が似合うのは着なれたせいかな? 齢を重ねたせいかな? それともほとぼるエネルギーをアクティブに変える赤か? いずれにしても似合うのは非常に嬉しい、男女とも。(M)

噂に聞いていた武雄市立図書館に行ってきました。館内はコーヒーの香りとあちこちでのおしゃべり。もちろん、本もありました。百聞は一見にしかず。(Y)
ダンカーズ7号発行(11月)の翌週に心筋梗塞で心肺停止状態で、救急車を呼んで近くの病院へ、一命を取り留め、障害もない。時間との勝負でした。救急隊員に感謝でいっぱい!! みなさん、体調管理気を付けて下さいヨ。(N)

発行元

ながさきダンカーズについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

特定非営利活動法人 新現役の会長崎センター/長崎市 市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町21-1 TEL.095-829-1125

ホッチキス針に
ご注意ください。